

超越

生徒会新聞
第 12 号
令和 4 年 9 月 6 日
担当者：梶川 日向

●運動会について

8月から運動会の練習が始まりました。そこで今までの練習で、ポイントとなったことを確認します。

- ・全力で走って行動
- ・自分のやるべきことを事前にチェックしておく
- ・雰囲気良くなるような声掛けをする
- ・当たり前なこと（返事、挨拶、忘れ物をしない）

このポイントをいつでもできるように、全員が高い意識を持って練習に取り組んでいきましょう。

大会テーマ「佑轟」（ゆうごう）

「佑」は、困っている人を置いていく事なく、助け合いながら全員が努力して運動会を創る。「轟」は、本番で会場にいる人の心に轟く、一つの大きな響きを全校で創り上げられるようにしたい。そして、運動会後には今の自分を全員が発展できる姿を目指すという思いがあります。

会長から（薺花）

運動会練習が始まってから日常生活のあたり前なのが疎かになってきています。忙しいときこそ、日常生活を見直して、徹底していきましょう。

運動会は一人一人が発展するチャンスです。

赤組テーマ「光焰」（こうえん）

赤組らしく燃え上がるように感謝の思いを轟かす。そして、一人一人が全力で威勢よく取り組むという思いがあります。

団長から（前大道）

感謝の思いを届けるには練習から手を抜かず赤組全員の思いを揃えることが大事になってきます。練習も本気で取り組んでいきましょう。

白組テーマ「破氣」（はき）

一人ひとりが歴代を超える思いを持ち、見ている人に自分たちの気合が伝わるようにするという思いがあります。

団長から（下野）

今年の運動会は、コロナ禍でいろんな行事がなくなる中、行うことができることに感謝し、その感謝を運動会で届けられるように、練習の時から気合を入れてやりましょう。

本番では、練習してきたことを発揮し、見ている方全員の心に轟く運動会にしていきたいと思います。